

2026年5月29日
商工中金

国内外でのホテル新設を計画するホテル三日月グループを、 金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の千葉支店は、ホテル三日月グループ（中核企業：株式会社ホテル三日月、本社：千葉県木更津市、代表者：小高 芳宗）の一社である株式会社三日月ホールディングス（本社：千葉県木更津市、代表者：小高 芳宗）に対し、事業拡大に必要な資金として20億円の融資枠を開設しました。

同社グループは、国内外でスパ&リゾートホテルの運営を手掛けています。全天候型の温浴施設を核に、千葉県、栃木県およびベトナム・ダナン市で事業を展開し、幅広い観光需要に対応しています。

今回同社グループは、調達する資金を活用し、同社の事業戦略に基づく国内外でのホテルの新規出店を計画。同社グループの保有資産を活用して資金調達し、国内外で高まる観光宿泊需要を取り込み、更なる事業成長を図ります。

商工中金は、国内外拠点への訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社グループの強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、更なる拠点の拡大が必要と考え、機動的な経営判断を支援すべく本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまへのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社ホテル三日月の概要】

所在地	千葉県木更津市北浜町1
代表者	小高 芳宗
資本金	1,000万円
従業員数	1,500名（2026年4月時点、グループ全体）
設立	1961年11月



【ベトナム・ダナン市のホテル完成予想図】